

第 104 回技術講習会「騒音・振動苦情とその実例」開催報告

事業部会

第 104 回技術講習会「騒音・振動苦情とその実例」を、2017 年 2 月 3 日（金）に中央大学後樂園キャンパス（東京都文京区）で開催しました。当日は、日本全国から合計 46 名の方に参加して頂きました。

講義として、「騒音・振動苦情の現状」（環境省大気生活環境室：岩原係長）、「公害等調整委員会の事例と制度紹介」（公害等調整委員会事務局：東審査官）、「低周波音苦情の実例とその対応」（株）アイ・エヌ・シーエンジニアリング：井上技師長）、「工場・建設作業騒音振動苦情の実例とその対応」（松戸市：桑原主査）、「建築物における音・振動苦情の実例とその対応」（大成建設：河原塚主任研究員）、「道路騒音振動苦情の実例とその対応」（株）高速道路総合技術研究所：長船室長）を講演して頂きました。また、講義に対する質問や普段業務で疑問に思っていることなどに対する Q & A の時間も設けました。Q & A では 9 名の方から合計 16 件の質問が寄せられ、講師及び事業部会員が回答致しました。

講習会後のアンケートによると、「騒音振動の幅広い内容となっており見聞を広げるのに良かった」、「公調委や他都市の苦情の事例が参考になった」、「低周波音の実例、松戸市の対応など具体的で良かった」等、今後の業務に役に立つとの評価を多く頂きました。本講習会は、次年度以降も実施する予定ですので、沢山の皆さんの参加をお願い申し上げます。



講習会会場の様子

以上